



<本校の授業改善に向けた視点>

<p><b>指導内容・指導方法の工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○分かる授業、学びが楽しい授業を実践する。</li> <li>○指導計画、評価規準、週案に沿った計画的な授業を行う。</li> <li>○算数の習熟度別指導をはじめ、個に応じた指導の充実を図る。</li> <li>○地域教材、ボランティアを積極的に活用する。</li> <li>○特別支援教育の視点にたった学習環境を整備する。</li> </ul>	<p><b>教育課程編成上の工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○水曜日に午前5時間授業を行い、時数の確保をする。</li> <li>○十二小タイムや朝学タイムを活用した算数科をはじめとする基礎・基本の徹底を行う。</li> <li>○読書マラソンによる読書の習慣化を図る。</li> <li>○幼稚園、玉川上水等地域の教材化を図り、生きる力を培う。</li> </ul>	<p><b>校内における研究や研修の工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自己申告、職務面接、授業参観による授業改善の推進を行う。</li> <li>○校内研究で研究授業を行い、指導の改善に努める。</li> <li>○初任者研修、1・2・3年次研修、小平市教科等研究会への積極的な参加を行う。</li> </ul>	<p><b>評価活動の工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○PDCAサイクルによる指導と評価の一体化の考えのもと、指導のねらいの達成と学習内容の定着強化を図る。</li> <li>○年間指導計画に基づいた評価規準の作成をする。</li> <li>○保護者・地域の声を取り入れた学校評価を実施する。</li> <li>○評価委員会を中心とした学校の評価規準に関する共通理解を図る。</li> </ul>	<p><b>家庭や地域社会との連携の工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校ホームページを中心に児童の成長や教師の指導を発信し、家庭地域の協力・連携を強化する。</li> <li>○地域人材の学習への参加、サポート活動を行う。</li> <li>○十二小家庭学習強化週を推進する。</li> <li>○学校経営協議会で協議を重ねながら、コミュニティ・スクール計画を推進する。</li> </ul>
--	--	--	--	---